



インスピレーションになるう

成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2018～19年度会長 パリー・ラシン

第2808回例会 平成30年8月10日(金)

- ◇ 点 鐘 神崎 誠 会長
- ◇ ロータリーソング 手に手つないで
- ◇ 四つのテスト 歌唱
- ◇ お客様紹介

2018-19年度財団資金・推進管理委員会

委員長 大野 雅章 様

多古ロータリークラブ

飯田 武之 様



◇ ニコニコボックス



諸岡 靖彦 会員：甲子園球場では、連日の猛暑の中で第100回記念の全国高校野球大会の熱戦が繰り広げられています。成田高校は東千葉大会決勝戦で惜しくも代表を逸しましたが、我が母校・慶応義塾高校が激戦地区北神奈川大会を制し、春夏連続で甲子園出場を果たしました。開会式があった5日の第3試合で新潟代表・中越高校をサヨナラの3対2で降し、2回戦に進みました。慶応の戦い

方でユニークなのは、予選で当たる東海大相模や桐光学院などの強豪校との対戦ごとに、試合に挑む四字熟語のテーマが監督より示され、ゲームは個々の選手の主体性とセンスに任せるといふものです。予選では 意志統一 一気呵成 泰然自若 初志貫徹 などがテーマで、甲子園の緒戦では激戦区の予選で散ったライバル校の思いを胸に、また選抜の緒戦敗退の悔しさを忘れないために 捲土重来 が示されたということです。2回戦では、どんな戦いぶりになるのか、楽しみです。

別件で成田ロータリークラブから出向しております北千葉道路建設促進協議会の総会のご報告です。北千葉道路（一般国道464号線）は、東京外環道から千葉ニュータウンを経て成田国際空港を最短で結ぶ全長43kmの幹線道路です。成田商工会議所会頭であります池内富男会員が代表世話人を務める「北千葉道路(印西市～成田市間)建設促進協議会」の総会が8月8日開催され、当クラブがこの協議会に参加しておりますので、会長の代理で出席しました。現状鎌ヶ谷市初富から東側の成田市船形までの25.7kmが開通(一部暫定開通)しており、国が県に代わって施工している船形～押畑区間3.8kmが今年度中に開通を予定しているとの事でした。空港まであと3.7km残りますが、早期開通を目指しているそうです。北千葉道路の整備により、沿線地域の交通が円滑化し、首都圏経済の国際競争力の向上に資するとともに、災害時の緊急対応にも大きく寄与するなど、地域に対する様々な効果が期待されます。



角田 幸弘 会員：5月にお披露目した蒸気機関車ですが、8月17～19日に東京ビックサイトで開催される「国際鉄道模型コンベンション」に招待されましたので行ってきます。機関車の重量を2トンに抑えたので、セーフティーローダーという車両積載のトラックが使えます。クレーンを使わなくて良いのでとても楽になりました。写真は、荷台にレールを取り付けてウインチで引っ張っているところ

です。荷台に無事に積載されて、逆の手順で降ろせるのでクレーンが要らず、出張運転が手軽にできるようになりました。

ビックサイトは屋内ですので煙が出せませんから、圧縮空気のエアの力で走ります。会場内のレールは50メートル。大勢の人に見て乗っていただきます。うなり君もマスコットで乗せたいと考えています！

<http://kokusaitetsudoumokei-convention.jp/rasu-steam/>



神崎 誠 会員：多古ロータリークラブより成田高校附属中学校同級生の飯田武之様（多古ロータリークラブ）が来訪されましたのでニコニコいたします。

◇ 会長の時間

神崎 誠 会長

皆様、こんにちは。台風13号は大きな被害もなく無事過ぎ去り、安堵しております。

多古ロータリークラブ飯田武之様、千葉ロータリークラブ大野雅章様、ようこそいらっしゃいました。本日は、ロータリー財団・米山記念奨学委員会が担当で、地区よりロータリー財団資金・推進管理委員会委員長の 大野雅章様による卓話がございます。よろしくお願い致します。



昨日ちょうど、RI日本事務局財団室より、2018-19年度版「寄付・認証RCの手引き」が完成し、ダウンロードもできるそうです。ロータリー財団の理解推進のためにもご覧下さい (<https://goo.gl/7LTNWP>)。

成田ロータリークラブでもご承知のとおり、地区補助金を活用してプロジェクト名「日本ボーイスカウト成田第1団等広場利用者への衛生設備支援」で約30万円の上限を頂きましたので、担当委員会で実行計画を策定中です。皆様のご参加、ご協力をお願い致します。

会員の退会のお知らせですが、藤崎礼子様様が7月末で退会となりました。28年12月入会、クラブ活動には積極的に参加され、今後を期待しておりましたが残念です。同じ頃入会された会員の方々にも動揺もあると思いますが、クラブとして総括して対応していき、ロータリー活動の楽しさをみんなで共有していきましょう。しかし、ロータリークラブ以外の活動でお会いする機会も多いと思いますので、声かけを宜しくお願いします。

水野様による有益な卓話がありますので、これで会長挨拶とします。

◇ 表彰

・ロータリー財団

第6回マルチプルポールハリスフェロー 小寺 眞澄 会員

・米山記念奨学

米山功労者第6回マルチプル 成田 温 会員

米山功労クラブ第59回



◇ 委員会報告

・ガバナー年度地区幹事団 堀口 路加 諸岡ガバナー年度幹事長
諸岡ガバナー年度地区幹事団からのご連絡です。例会終了後にれんじやくで委員会を行います。



・ロータリー財団・米山記念奨学委員会 諸岡 市郎左衛門 委員長

ロータリー財団委員会、米山記念奨学委員会について、まとめて報告します。

前回例会（8月3日）で、両委員会連名でご寄付のご案内を回覧いたしました。早速にご寄付を頂きました。ありがとうございます。

（1）ロータリー財団

7月末までに4名の方にご寄付を頂戴しましたが、今回7名の方のご寄付を頂いております。氏名をご披露しますと、①神崎誠会長、ポリオプラス、分割、②設楽正行会員、年次基金、一括、③小宮山四郎会員、年次基金、分割、④堀口路加会員、ポリオプラス、一括、⑤平山秀樹幹事、年次基金、一括、⑥本宮昌則・今年度ロータリー財団委リーダー、ポリオプラス、一括、⑦私、諸岡市郎左衛門、ポリオプラス、分割です。

（2）米山記念奨学

7月末までに2名の方にご寄付を頂戴しましたが、今回7名の方のご寄付を頂いております。氏名をご披露しますと、①神崎誠会長、分割、②角田幸弘会員、一括、③長原正夫会員、一括、④設楽正行会員、分割、⑤平野省二会員、分割、⑥堀口路加会員、一括、⑦平山秀樹幹事、一括です。ありがとうございました。

本日（8月10日）の例会におきましても、ロータリー財団、米山記念奨学へのご寄付のご案内を回覧しております。引き続き、ご理解、ご支援をお願いいたします。

【参考】寄付の仕方

（1）ロータリー財団

- ① 「一括」：1口1,000ドル相当の日本円（寄付月の為替レート換算）を一括寄付。
- ② 「分割」：毎月13,000円を8ヶ月間、9ヶ月目で差額等調整（原則として、月始め例会日に事務局におわたし下さい。なお、8月については、月半ば月末の例会日でも結構です。）

（2）米山記念奨学

- ① 「一括」：1口10万円を一括寄付。
- ② 「分割」：毎月10,000円を10ヶ月積立て10ヶ月目に申請（原則として、月始め例会日に事務局におわたし下さい。なお、8月については、月半ば月末の例会日でも結構です。）

・広報・公共イメージ向上委員会 菊地 貴 委員長（代読 小寺 眞澄 会員）

菊地会員からのご報告です。8月号のロータリーの友30ページに“成田山開基1080年を祝し”と言うことで記念植樹の記事が掲載されておりますので、ご一読をお願いします。



また親睦からご案内です。9月14日、ANAホテルで納涼例会を開催します。奮ってご参加下さい。

・RF

永井 秀和 リーダー

釣り、囲碁、旅行、ゴルフ各同好会について協議をし、大まかな日程を決定いたしました。具体的な日程が決まりましたら皆様にそれぞれご案内をいたします。その時は多くのご参加をお願いします。



◇ 幹事報告

平山 秀樹 幹事

【回覧】

- ・例会変更 白井、富里ロータリークラブ
- ・週報 成田空港南ロータリークラブ
- ・出欠表（剣道大会）本日締切です。
- ・ロータリー財団、米山記念奨学金 寄付者名簿
- ・「第17回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

【連絡】

- ・本日、新盆見舞いをさせていただきます。



◇ 卓話

“ロータリー財団と寄付について”

2018-19年度財団資金・推進管理委員会
委員長 大野 雅章 様

私は地区ロータリー財団委員会 財団資金・推進管理委員長の
大野雅章と申します。所属クラブは千葉です。どうぞよろしく
お願い致します。

本日はこのような機会をいただき皆様の前でロータリー財団
についてお話させていただける事に感謝申し上げます。

また、日頃はロータリー財団に格別のご支援を賜りこの場
をお借りしてお礼申し上げます。

本日はロータリー財団と寄付の現状について少しお話を
させていただきます。

その前にロータリーの基本理念を確認しましょう。

Official Directory の中でチェレス・ペリーは基本理念をこう
言っています。全世界のロータリークラブは一つの基本理念すな
わち『奉仕の理念』を持っているそれは 他人のことを思いやり、
他人の助けになること であると。

そしてマイロータリーで基本理念のページを見ますとこう載
っています。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念
を奨励し、これを育むことにある。

- ・第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- ・第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- ・第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- ・第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、



平和を推進すること

なぜ寄付をするのでしょうか？

ロータリーの基本理念は『奉仕の理念』である。他人のことを思いやり、他人の助けになること、これはロータリーの4つの目的を通じ奉仕の理念を奨励し、これを育むことといえます。

目的実現の手段として意義ある事業である奉仕プロジェクトがあります。この奉仕プロジェクトを皆さんの寄付が財団を通じサポートしているのです。

皆さんの寄付 それはロータリーの基本理念の実現のためのひとつの手段と言えるのではないのでしょうか。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています

創立以来100年間、私たちの財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供してきました。ご寄付の90%以上が、奉仕プロジェクトに直接生かされます。世界に35,000あるクラブは、発展途上国にきれいな水をもたらし、平和活動に携わる人材を育成するなど、世界中で持続可能な影響をもたらしています。ポリオ撲滅活動においても、予防接種活動を通じて発症数を世界で99.9%減少させてきました。皆さまからのご寄付は、こうした活動に大切に活用されています。

それではロータリー財団の歴史を振り返ってみましょう。

アーチ・クランプは、ロータリーの恒久的な基金というビジョンの実現に尽力したことから、「財団の父」と呼ばれています。1917年のアトランタ大会で、クランプは次のように述べています。

「諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善(じぜん)・教育・そのほかの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切であると思われる」

後にこのビジョンを土台として誕生したのがロータリー財団です。彼の「世界でよいことをする」という言葉が、財団の標語となりました。

1917年のアトランタ大会に集まった代議員は、クランプのビジョンに賛同し、基金を設立するべくロータリー定款を改正することを決めました。この基金は、「クラブ、個人、地位のある人、その他の人びとから寄せられる寄付によって」作られ、基金の元金は使用されず、基金から生じる利息のみがロータリーの目標を支えるための資金として使用されました。また、代議員の決定によって、ロータリーの理事会は、基金の管理委員会となりました。

財団はこの基金を土台として始まったものですが、1980年代にできた今日の恒久基金とは異なるものでした。同じく1917年、アトランタ大会でのクランプの提案に答えるかたちで、米国ミズーリ州のカンザスシティ・ロータリークラブから、最初の寄付26ドル50セントが基金に寄せられました。しかし、その後ほぼ10年間、この基金が大々的に知られることはなく、寄せられた寄付もごくわずかでした。1927年、ロータリーのリーダーは基金への関心を高め、その翌年、ロータリー大会の代議員によって、この基金はロータリー財団という名称に正式に変更されました。

アーチ・クランプは「この基金を人びとに知られぬままにさせてはならないと、私たちは強く感じています。一人ひとり、すべてのロータリアンがこのことを十分かつ正確に理解できれば、たとえ合計額が極めて少ないものであったとしても、この基金を支えよう

と皆が思うようになるでしょう」と語っています。

1930年、財団は初の補助金を国際身体障害児協会（後のイースター・シールズ）に授与しました。この身体障害児協会は、ロータリアンのエドガー・アレンが1919年に創設したもので、ロータリー創設者のポール・ハリスは同協会の理事を務めていました。この写真は1922年に同協会の創立会員を撮影したものです。前列の左から3番目にいるのがエドガー・アレンで、その右側にいるのがポール・ハリスです。

寄付額は、ポール・ハリスが病との闘いの末に没した1947年に増加し始めました。ロータリーは、彼を追悼するのであれば、財団に寄付すべきだとのハリスの言葉に応え、ハリス死去の知らせが広がったあとにロータリー本部に寄せられた多額の寄付を管理するための特別基金を設置しました。財団創設後の30年間において、財団の資産は少しずつ成長するのみでした。実際、1917年から1947-48年度の末にかけて、財団が受領した寄付は合計でもわずか200万ドルほどでした。ポール・ハリスの逝去をきっかけに今日、財団の資産は10億ドル以上に成長しています。

ロータリー財団への寄付の種類について簡単にご説明させていただきます。

ロータリー財団への寄付は大きく分けると年次基金、ポリオプラス、恒久基金、その他基金に分かれております。

中でも年次基金には毎年ご寄付をいただく必要がございます。

年次基金寄付は、ロータリー財団への寄付の基盤です。地区補助金プログラムの主な資金源等になります。当地区では今年度会員1人当たり150ドルを目標に寄付をお願いしております。年次基金寄付は3年後にシェアシステムにより地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）に50%ずつ配分されます。DDFは地区の裁量の下に「地区補助金」、「グローバル補助金」、「ポリオプラス」や「ロータリー平和センター」への寄贈等に全額使われます。

年次基金が今日の財団プログラムを支える一方、恒久基金は明日の財団プログラムを確かなものとするために、元金には手をつけず投資収益のみを使います。これにより、世代を超えて大勢の人々を支援し、希望を分かち合うことができます。寄付額に応じて、寄付者の名前をつけた冠名基金も設立できます。

ポリオ（急性灰白髄炎（きゅうせいはいはくずいえん）いわゆる小児麻痺）は、身体麻痺の後遺症をもたらす、時として命さえも奪う伝染病です。この基金は、ポリオを世界から撲滅するという目標を達成するために利用されます。治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。ロータリアンはこれまで、122カ国、20億人以上の子どもたちへのポリオ予防接種を支援してきました。わずか60円ほどのワクチンで、一人の子どもを生涯ポリオから守ることができます。ポリオウィルスは1型2型3型があり、2型は2015年に撲滅、3型は2012年以降発症がありません。残るは1型のみになりました。今、あと少しでポリオを撲滅できるところまで来ています。しかし、撲滅を完全に成し遂げるには、皆さまからの支援が欠かせません。ポリオプラスは、国際ロータリーの特別プログラムであり、撲滅の認定が達成されるまでは、ほかのすべてのプログラムに対して優先されるプログラムです。

ポリオ撲滅のための基金「ポリオプラス」へは毎年1人当たり30ドルの寄付をお願いします。

地区財団活動資金のお金の流れを簡単にご紹介します。

3年前の年次基金寄付総額は342,352ドルが活動資金の主な原資となります。

⑦342,352ドル×50%=171,676ドルを地区財団活動資金と国際財団活動資金に分配しま

す。

④前年度の恒久基金の収益の 50%=30,698 ドル

⑤前年度の繰越金 135,551 ドル⑦～⑩の合計 337,426 ドルが地区財団活動資金となります。その資金を地区補助金へ 100,937 ドル、グローバル補助金へ 85,000 ドル、ポリオプラスへ 50,000、R 平和センターへ 25,000、予備費として 76,489 ドル配分しました。

この地区補助金の原資は先ほどもご説明しましたシェアシステムにより地区に戻った地区財団活動資金より拠出してあります。これこそ分け合うという意味を持ったシェアから来ている「シェアシステム」の特徴です。シェアという言葉の意味は「分け前」や「取り分」といった意味がある反面「負担」や「出し分」といった意味をも持っています。地区補助金やグローバル補助金の原資はみんなで出し合い負担しあっているのです。

次に出し合う寄付金の現状についてご説明していきます。この地図は日本国内の地区の区割り図です。国内の地区の数は 34 地区です。次に 34 地区の寄付の状況を見ていきましょう。この表は財団室 NEWS 2017 年 8 月号より抜粋した国内 34 地区の 2016-17 年度の寄付実績です。これでは見えにくいのでこの赤く囲った部分を拡大してみましょ。真ん中が当地区です。昨年度当地区の年次基金寄付総額は 341,934.34 ドルでした。また、会員 1 人あたりは 125.16 ドルでした。地区ごとに会員数が違います。寄付総額ではなく 1 人当たりの寄付額で比べてみましょう。日本国内の地区別寄付状況を会員 1 人当たりの寄付金額順で並び替えてみますと 34 地区中 25 番目となります。それでは関東エリアの地区の会員 1 人当たりの寄付実績を見てみましょう。過去 5 年間の実績値を見てみましょう。みなさんもうおわかりのことと思いますが当地区は断トツの最下位です。このままでよいのでしょうか？当地区の状況は

年次基金寄付総額	341,934.34 ドル
1 人当たりの寄付	125.15 ドル
日本全国の平均	151.09 ドル
150 ドル以上	24 クラブ (59 クラブ未達成)
最も多いクラブ 1 人あたり	511.11 ドル
最も少ないクラブ 1 人あたり	8.74 ドル

地区全体の寄付実績を年度別に少し抜粋してみました。年次基金寄付の推移は 5 年間では 2011-12 年度が一番多く、次は昨年度でした。最も少なかったのは 3 年前すなわち、今年度使える地区財団活動資金に影響が出ています。また、注目するところは「寄付ゼロクラブ」です。2、7、14、1、0、0 となっています。一昨年度より念願の寄付ゼロクラブがゼロとなりました。

昨年度速報値がマイロータリーに UP されました。昨年度、当地区寄付ゼロクラブは 0 一人あたり 137.12 \$ の実績となりました。皆様のおかげでかなり改善されてきましたがまだまだ周辺地区と比べると少ない金額です。より一層のご協力をお願いします。地区の寄付の状況は地区ホームページで確認できます。

3 年後の地区の社会奉仕、国際奉仕活動の活性化のために寄付ゼロは勿論、年次基金寄付 1 人あたり 150 ドル以上、ポリオプラス 30 ドル以上のご寄付のご協力をくれぐれもお願ひ致します。また年次基金寄付への寄付が 0 となると他の基金への寄付があったとしても統計処理上寄付 0 クラブとなってしまいます。必ず年次基金寄付への寄付を前期にお願ひ致します。寄付分類の欄の年次基金寄付への丸印をお忘れないう願ひいたします。

財団の寄付者に対する認証

ポール・ハリス・フェローは 1,000 ドル以上を寄付された方々を認証するもので、1957 年

に始まりました。寄付者は、さらに追加で1,000ドルを寄付するごとに、「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー」として認証されます。

また年次基金、ポリオプラス、財団が承認したグローバル補助金に毎年1,000ドルを寄付することでポール・ハリス・ソサエティにご入会いただけます。

そのほかにも累積寄付の合計が10,000ドルに達した方を対象としたメジャードナーの認証や遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を受益者として指定した方、または恒久基金に1,000ドル以上を現金で寄付された方を対象とするベネファクターの認証、遺産計画を通じて1万ドル以上を寄付した方を認証する遺贈友の会などがあります。

当地区ではポール・ハリス・ソサエティを推進しています。会員には、その貢献を称えるための特別な襟ピンが贈られます。毎年1,000ドル以上をご寄付いただく事をお約束いただくことでご入会いただけます。ポール・ハリス・ソサエティの入会方法には2つの方法があります。

① ポール・ハリス・ソサエティ推進用パンフレット（資料番号:099）の一部が入会申込書になっていますので、必要事項をご記入し、地区へご提出ください。（ポール・ハリス・ソサエティ推進用パンフレットはウェブサイトからダウンロードできます。）

② ウェブサイトにアクセスし、「行動する」→「寄付者の認証」→「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」の順にクリックします。

「PHS 入会フォーム」をクリックして、ポール・ハリス・ソサエティ入会フォームにご入力・送信（画面右下「FINISH」）をお願いいたします。

26ドル50セントの最初の寄付が行われて以来、財団の資産は約10億ドルにまで成長し、これまでに30億ドルもの資金が人道支援などに使われてきました。

また、25億人の子どもにポリオ予防接種を行い、野生ポリオウィルスによる発症数は99.9%減少というところまでできました。

これまでに900人以上のフェローが平和センターで研究を行い、紛争解決、戦後処理、平和推進のスキルを習得しています。

何十万人もの人びとに、きれいな水へのアクセス、医療と保健、教育の機会を提供してきました。

自分だけでなく、人のためにより良いことをする喜びのために私たちは生きるべきですとアーチ・クランフは言っています。「世界で良いことをしよう」その一歩は年次基金への寄付から始まります。ご清聴ありがとうございました。

◇ 点 鐘

神崎 誠 会長

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
71	69	43	26	62.32%	76.81%

MAKE UP CARD

氏 名	月 日	クラブ名
高橋 晋 会員	8月7日	富里ロータリークラブ
小寺 眞澄 会員	8月8日	成田コスモポリタンロータリークラブ
諸岡 靖彦、成田 温、神崎 誠、小泉 英夫、長原 正夫 香取 竜也、近藤 博貴、遠藤 英一、堀口 路加 各会員	8月10日	諸岡年度地区幹事団会議

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

8

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078